

令和5年度明石市国民健康保険事業特別会計予算案の概要について

本市の国民健康保険事業特別会計は、後期高齢者医療制度へ移行する被保険者の増加により縮小傾向にあり、令和5年度の予算総額は前年度の98%で約285億円となります。

1 被保険者数及び世帯数の推移

	被保険者数	世帯数
令和3年度実績	57,116人	37,458世帯
令和4年度見込	55,000人	36,000世帯
令和5年度見込	52,500人	34,500世帯

2 令和5年度国民健康保険事業特別会計予算案

(歳入)

(単位：千円)

科 目	令和5年度	令和4年度	差	前年比
① 国民健康保険料	4,754,669	5,264,025	-509,356	90.32%
② 県支出金	20,258,043	20,508,095	-250,052	98.78%
③ 基金運用収入	500	500	0	100.00%
④ 繰入金	3,476,707	3,305,415	171,292	105.18%
⑤ その他収入	50,114	45,615	4,499	109.86%
合 計	28,540,033	29,123,650	-583,617	98.00%

(歳出)

科 目	令和5年度	令和4年度	差	前年比
① 総務費	410,812	460,220	-49,408	89.26%
② 保険給付費	19,731,619	20,040,343	-308,724	98.46%
③ 納付金	7,994,344	8,085,574	-91,230	98.87%
④ 保健事業費	175,153	209,397	-34,244	83.65%
⑤ 基金積立金	500	500	0	100.00%
⑥ その他支出	226,105	326,116	-100,011	69.33%
⑦ 予備費	1,500	1,500	0	100.00%
合 計	28,540,033	29,123,650	-583,617	98.00%

3 国民健康保険事業特別会計の財政状況

本市の国民健康保険特別会計は、平成30年度以降、保険料を据え置いているとともに、被保険者数の減少による保険料収入の減少や1人当たり医療費の増加に伴い、令和2年度から基金を繰り入れています。

	歳入	歳出	歳入－歳出	基金繰入額	基金残高
平成30年度決算	335.7億円	324.3億円	11.4億円	—	28.2億円
令和元年度決算	297.6億円	294.4億円	3.2億円	—	28.2億円
令和2年度決算	280.8億円	281.6億円	-0.8億円	1.0億円	27.2億円
令和3年度決算	286.4億円	292.8億円	-6.4億円	6.5億円	20.7億円